



豊橋演劇鑑賞会会報 ●発行2008年5月23日(金)

サークルを基礎にした民主的な会員制をみんなの手で発展させましょう!



演劇鑑賞会と私

私が演劇鑑賞会に入会したのは、2005年の『素劇 あゝ東京行進曲』からです。それからほとんど欠かすことなく芝居を観に来ています。しかし、一度も公演中にずうっと起きていたことがなく、ストーリーも覚えていないような悪い会員です。凄く面白い舞台でも寝てしまいます。目の前で田村亮や音無美紀子や鳳八千代が演技をしても寝てしまいました。一度だけですが、チケットを買って名古屋まで劇団四季の『ライオンキング』を観に行った時も寝てしまいました。暗くなると本能的に寝てしまう性分なので絶対入会しないと頑張っていたのに、姉に「一生に一度のお願い!入会して!」と頼まれ、「嫌!」と言い張ることは難しく、それ以来3年間、会員でいます。

この間、姉が仕事で行けないというので、運営サークル会に初めて参加しました。第1回から観ている会員さんがいることを知り驚きました。また、芝居を観て感性を豊かにすることで、やさしい年寄りになれると言う話が介護真っ最中の会員さんから出されていました。こんな話を聞く中で、観続けた方が良いのかなと“少し”思いました。さらに、3人以上でサークルをつかって入会することが大事だと言う話も聞きました。職場の人2人に声をかけ、そのお友達を誘ってもらい、サークルをつかって入会してもらおうとしましたがダメでした。

豊橋演劇鑑賞会がこれからも続いていくように、自分でもできることを見つけて“少し”力になればと思っています。

池のこい 杉浦宏美

ケイタイでんわの電源は切りましょう!



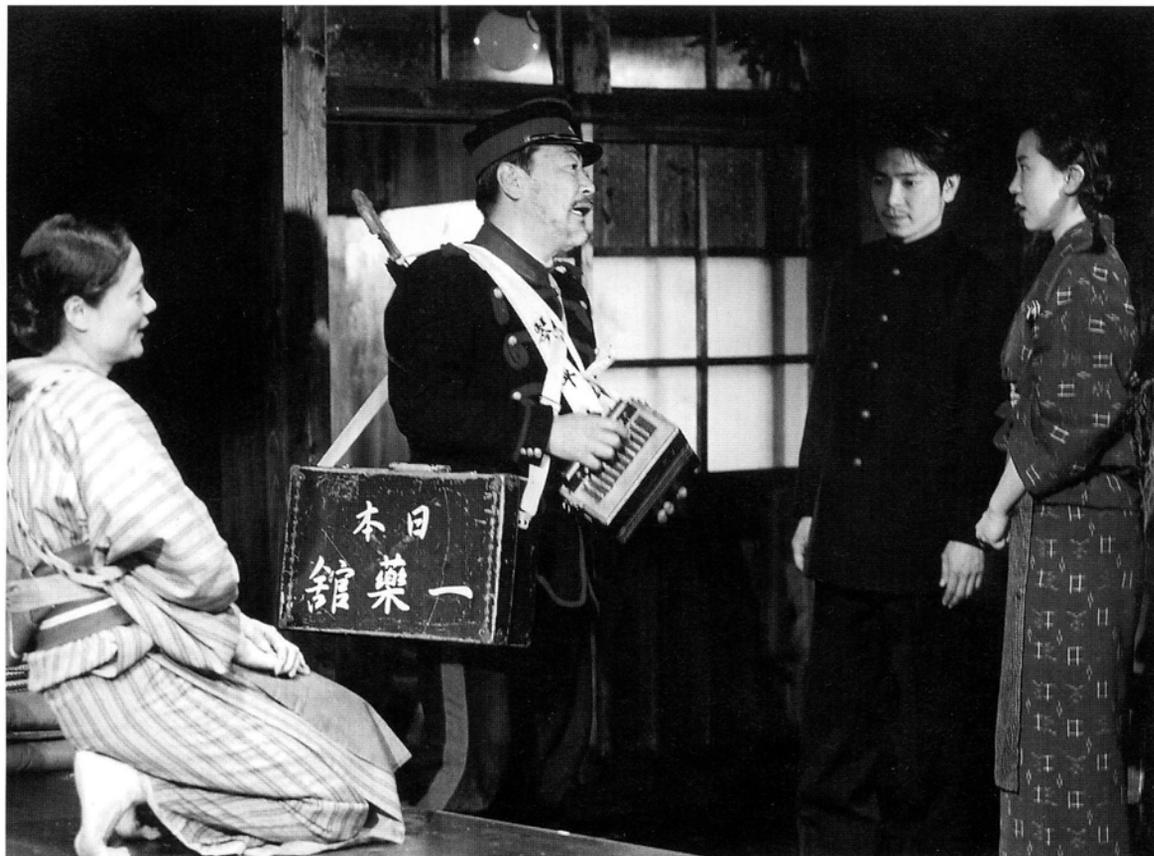
足摺岬

◎原作：田宮虎彦

◎脚本：堀江安夫

◎演出：袋 正

人の優しさ、心の美しさを通した再生と希望を描く



あらすじ

物語は昭和の初期、絶望した帝大生・間宮は、足摺岬で自らの命を絶とうとこの地を訪れた。胸の病が再発し、清水屋に投宿することになる。病の淵に苦しみ、死と向き合う間宮の頑なな心を開かせてくれたのは、清水屋の人たちだった。同宿の二人の老人、女主人も過去につらい痕跡がありながら、いや、あればこそ間宮を見守ってくれた。宿の娘・八重も献身的につくす姿も重なって――

5月23日(金) 6:45開演

5月24日(土) 1:30開演
(2ステージ)

上演時間

2時間20分(休憩15分含む)

豊橋勤労福祉会館
(アイブラザ豊橋)

キャスト



松田佳祐



中井澤 亮



蔵本康文



渡辺 聡



遠藤 剛



浜田寅彦



荒木真有美



若井なおみ



平田朝音



斎藤深雪



来路史圃

企 画	山崎菊雄
制 作	伊淵真木
舞 台 監 督	葛西百合子
衣 裳	今西春次
音 響	小山田 昭
照 明	桜井真澄
作 詞	宮原芽映
音 楽	古賀義弥
美 術	内山 勉

スタッフ



上演にあたって

大人の厳しさ、優しさ、そして若者の可能性が描かれている作品です。未曾有の不景気に同調するように閉塞感が政治、経済、社会へと波及し、私たちの生活を支配し、日常でも目を剥く事件が多発する昨今、忘れかけていた日本人の姿をこの作品を通して共有して頂ければと願う次第です。

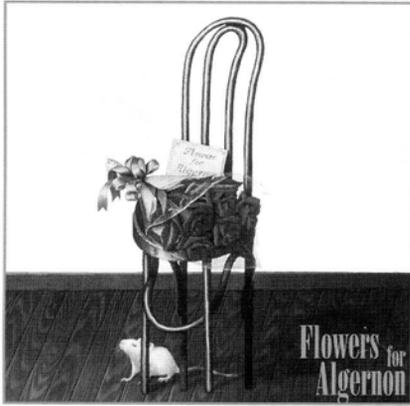
田宮虎彦の同名短編「足摺岬」を堀江安夫が脚本化し、登場人物に新たな息吹を与え、演出は多くのチェーホフ作品を手掛けてきた袋正が担当します。

(脚本 堀江安夫) (HOO・本多)

アルジャーノンに 花束を

◎ 原作：ダニエル・キイス
◎ 脚色：菊池 准
◎ 演出：三輪えり花

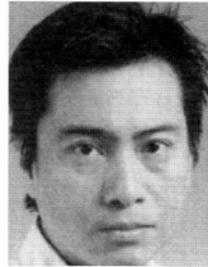
Flowers for
Algernon



7月3日(木) 6:45開演
4日(金) 1:30開演
6:45開演
(3ステージ)

上演時間
2時間40分(休憩15分含む)

豊橋勤労福祉会館(アイプラザ豊橋)



平田広明
(チャーリー・ゴードン役)



ダニエル・キイス
(原作者)

切れ味鋭い変身の演技

■ D・キイスのベストセラー小説を菊池准が脚色・演出した劇団昴の代表作「アルジャーノンに花束を」が、再生された。

チャーリーを主演する平田広明の、変身する演技が切れ味鋭い。子供の知能しかもっていない32歳のチャーリーが、知能を飛躍的に増進させるはずの手術を受けて、天才に変身する。しかしそのスピードに比例して、崩れるように退行していく。純なる魂が、知識の増大と共に尊大でシニカル、冷たい知のかげりに変わる。声の調子、体の使い方、目の演技とも鮮やか。特に、幼い知能しかない時代のチャーリーの記憶を抱え込み、それと内なる格闘をする二重性の演技が出色。時にギクシヤクするが、幻想と現実のスピーディーな転換が効果を上げている。

朝日新聞(2005年6月15日)より抜粋

(HOO・本多)

何故、サークルなのか、その意味と役割を考える

中部・北陸ブロック活動交流集会参加報告(4月26日・27日)

4月26日・27日の両日、金沢でブロック活動交流集会が開かれました。ブロックを構成する17の鑑賞団体の役員、事務局長が70名参加しました。(豊橋は4名参加)。

今回のテーマは「なぜサークルなのか?その意味と役割 あらためてサークルに目をむけよう!」で、サークル問題を中心に論議し、運営サークルの活動について、それぞれの団体の実践を報告し合い、経験交流をしました。ブロックの総会員数が1万8千名を割込む中で、42例会連続でサークル数を増やしている「とらみ」と12例会連

続でサークル数を増やしている「豊橋」の基調報告を受けて、とくに「とらみ」の発展のカギを探るべく、自分たちの団体の活動とどこが違うのか、検証する交流集会になりました。サークルが見つかる鑑賞運動のすばらしさを再確認する場となりました。

参加レポート

幹事 加藤慶吾

中部・北陸ブロック活動交流集会に参加して(2008年4月26日・27日・金沢)

昨年度の組織状況を見ると、この中部・北陸ブロックがかなり厳しい状態にある。毎年のように役員会・総会・活動交流集會等を行い、役員の方々が本当に頑張っている運動もあまり効果のないようにも見えてしまうほどの後退ぶりである。全国的にもその傾向があり、鑑賞会そのものの存続が危ぶまれている。昨今、現実には昨年度は3団体が消滅したという事実はかつてない状況である。よく自分だけがだめな場合にはかなり気持ち焦るが、周りのみんなも失敗したりうまくいかない又何だか

安心する?心理が働く時がある。よほどの危機に直面しているのに意外と平気でいられたりして、感覚が麻痺しているかのごとくである。これからやってくる悲惨な事態を予期できずにただどうしていいのかわからないのである。何だかそんな一面もありそうなのを感ぜたのは私だけだろうか?つまり、会員数が400、500名という段階で、あれは無理これはできないと言っている場合かと指摘する大井報告が胸に落ちていないと言っていることである。

さて、基調報告や単位団体「豊橋」「とらみ」の報告は簡潔でよくまとまった分かり易い内容で聞いていて歯切れが良かった。さすがに結果を出している場合は説得力がある。特に「とらみ」の報告は聴き入ってしまった。どのようにして発展してきたか?その歴史を語ればそれがみえてくるし、より具体的で分かり易い。「7年前はどうしようもなかった」ところから上田事務局長を中心に20人の幹事がこつこつやって来たことが実を結んでいるわけである。人口5万人足らずの砺波市とその周辺地域がけっして恵まれた環境と

言えない北陸の地方都市でできて、なぜ雪害のない比較的住みよいとされる東海地区でできないのか?と思える。退会は簡単に生まれてくる。豊橋なら最近は一例会あたり平均50人前後である。一年にすると300人を超える。運営サークルが何もしないでやっていると現状では年間300人ずつ確実に減っていくわけであり、5年もすれば確実に豊橋の鑑賞会はなくなるというのである。演劇鑑賞の文化が消滅することはどういふことか?「とらみ」ではその辺のところから会員一人一人に伝えているのであろう。だから運営サークルクリア率率が常に50%を越え、高いときは80%にまで達するのである。他の団体からみると凄いことだが、とらみでは当たり前のように感じた。

残念ながら私の参加した第5分散会には「とらみ」の方は見えなかった。直接会議で話を聞くことはできなかった。かつて指導的立場だった「金沢」や「富山」も今では「とらみ」に相談にしているくらいで逆転してしまつたかもしれない。他の団体は愚痴をこぼしたり、言い訳を言うことが多い。「なかなか出きないなあ」と。最近の会議に出ると「幹事のサークルから始めないで何がかわれるのか?」

といふことを良く聞く。誰かがどこか何かやってくれるのではないかと期待したり、注文したりするのだが、いい結果は生まれない。幹事ですら「難しい」と言う返事が返ってくる。会員数が減ってきてると、このことばかりが気になるし、余裕がないからサークルまで頭が働かないと言っていた人がいた。でも本質はどちらにも向き合えないと結果的にはうまく行かないといふことがわかってきたのだが、まだまだ浸透していないのだから。

「とらみ」はいいと思ったことはどんどん取り入れ、実践しながらその都度検証している。そして幹事会が機能し、運営サークルが機能をはじめ、個々のサークルが機能してきているのだらう。人を育て、サークルを育て、鑑賞会が育つと、そこには新たな夢が出来、より発展していくのであろう。

我々は今、鑑賞会を潰すための運動をしているのではない。発展させるためにはどうしたらいいのか?をもっと真剣に考え実践していかなければ明日の鑑賞会はないと思つていい。「とらみ」のような情熱のこもつた演劇鑑賞運動を展開していくことを中部・北陸ブロックは学ばなければならないと確信した。

3月例会 劇団NLT 『嫁も姑も皆幽霊』
水澤圭輔役 田村 亮 さんへのインタビュー

Q 圭輔役の役づくりに留意されたことは？

(A) 圭輔の役は、ボクそのものですね。台本がいつの間にか圭輔が亮輔になっていたんですよ。(脚本の池田政之氏は、田村亮さんをイメージして書いてたとか...) ボクはぼんぼんで、それから、頼りない坊ちゃん、ボクそのものなんですよ。

Q これから演じてみたい役は？

(A) 申し入れのあった役は、すべて受けます。今回は小説家といっても売れない作家でし、太宰治の役もやっつし、弁護士、医者、犯人... いろんな役をやりましたよ。

Q お父さん(板東妻三郎)さんとの思いでは？

(A) 七歳の時に親父は亡くなりました。季節ごとの行事を近所の子どもたちを集めていっしょにやってくれました。節分には、自分が鬼になって豆まきをしたり、端午の節句にはこいのぼりをあげたり... 子どもたちにとつては、いい父親でしたね。本当



は、親父が楽しんでいたんでしょね。ほとんど家にいる事はなかったので夫としてはどうだったのかなあ... 幽霊でもいいから、もう一度会いたいですね。

Q 喜劇について思われることは？

(A) 難しいね。ボクは二枚目だから、あるコメディの役者から「二枚目が笑わせるとかかわらない。」と言われたことがありますよ。シリアスなドラマの方が簡単な気がするね。それだけ、喜劇は難しいね。

Q ホールについて思われることは？

(A) いいホールがなかなかないよね。先日、東京の新しくできたホール(新芸術座)もひどいもので、狭くて、楽屋の化粧前で、弁当食べるしかないんですよ。今度、豊橋でもホールができるようですが、キャパは、八百人〜千人が理想ですよ。楽屋が充実しないと、いい芝居もできないよね。

Q 鑑賞会の公演を通して感じられることは？

(A) 地方には、なかなか芝居を観る機会が、東京に比べると非常に少ないですよ。こうして会員を増やしながら迎えて下さるのでうれいすよ。こういう会がないと地方では芝居が定期的には観られないわけだから。ボクは小さい頃から、芝居に連れて行かれました。慣れることが、大人になってからでも、当たり前のように、かかわっていただけるんですよ。映画でも、芝居でも、経験がないと、自分で行こうと思わないでしょう。お通しも、手作りでもいいし



すよ。豊橋でも、たくさんのお通しを用意して下さり、おしく頂きました。土筆の和え物、おにぎり、みそ汁、紫色のお菓子等、実はコロケをふたつも頂いてしまいましたよ。あたたかく迎えて、待っていて下さる気持ち伝わってきますよ。

急遽、田村亮さんのインタビューをすることになりました。ドキドキするほどの二枚目。すらりとした長身で、素顔の亮さんステキ!!しみじみとお父さん、(板東妻三郎)のことを話されたのが、印象的でした。「親父が、幽霊になって、でてきたら喝を入れられるかも...。」と、大笑いでインタビューを終えました。

梶山季之 × ジェームス三木 × 青年劇場が贈る話題作!

族譜

「創氏改名」「皇民化政策」の真実とは?
朝鮮半島を舞台に国家と文化のありようを問う!

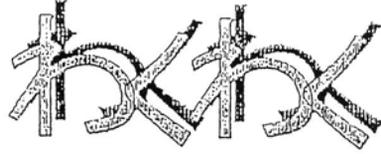
7月9日(水) 18:30開演 名古屋南文化小劇場

●梶山季之/原作 ●ジェームス三木/脚本・演出 ●出演/青木力弥、上甲まち子、葛西和雄、中谷源 他
◎一般/3,500円 ◎学生/2,000円(全自由席) ●お問合せは事務局まで(事務局にチケットあります)

第204回例会・3月

劇団 NLT

『嫁も姑も皆幽霊』



- 感想文 -

笑って泣いてあつという間

萩の花 北河

笑って、泣いて、胸のしめつけられる思いをして、あつという間に終わっていました。音無さん、真継さんのでんぐり回し。山田さんのマツケンサンバ。楽しかったです。

もう一度娘に逢いたい

アルフェンス 中西艶子

水澤圭輔と、圭輔の母、梅子幽霊に逢えた。この演劇を観て、親子の絆を深く感じました。

私達夫婦も、平成四年に一人娘を喪い、子もない孫もない現状。「たとえ幽霊でもいい、もう一度逢いたいなあ」と思いがして、喜劇なのに、笑ってばかりいられませんでした。

喜劇大好き

ファイブ 山田美恵子

嫁も姑も皆オーラが出て美しかった。あの世に行っても心配な事が多い世の中です。心の中でホッ

と一息できる時間でした。



すばらしい幽霊たち

カサブランカ 北山良子

奇想天外の発想と展開、軽やかに出現した幽霊たち、身内の幽霊なら一瞬の驚きと騒ぎがあっても恐くない、リスクを背負ってでも現世に降り、子を思つ親の情愛や、社会に反した行いの息子を諭しに来た和尚、よかった。この頃余り笑うことが少なくなつた私に、心の底から笑わせてくれて感謝、泣かせてくれて感激。

今さらながら会員になって良かった

おりえんと 近藤玲子

いつもの生活の中で自分がいかに笑っていないかを痛感する芝居でした。そして代表の川端さんの言われた通り笑いのあとに何故か涙があふれて幕が下りた時はとてもさわやかな気持ちになりました。結構ドタバタでストレートに笑いをとりに来ている事がわかるのに笑わずにはいられない、そこがプロの技というか劇団NLTの本領発揮というところなのでしょう。それでも最後は人が人を想う優しさにあふれていてものすごく温かい芝居でした。私達の多忙な生活の中でふと立ち止まって自分の生き方を見つめ直す時間を与えてくれるのが演鑑の例会だと思えます。今さらながら会員になって良かったと思つ今日この頃です。



笑って笑ってついほろり

カントリー E・N

老舗和菓子屋の女将達美しく着こなした和服姿。音無さんの毬がはずんだような身のこなし。舞台上全員息の合ったお芝居に笑って笑ってとても楽しかった。

この世から先に旅立った人が残してきた家族への思い。

自分も心配掛けないよう頑張ろう。幸せと元気をいっぱい頂いて帰宅。ありがとうございます。感謝です。



田村亮さんステキ!!

しでこぶし 齋藤美晴

私の好きな「田村亮」さんが、出るといので、今回は楽しみでした。若いころは、今でいう「トレンディドラマ」に出演されていて結構ファンだったのです。

母親の幽霊は、恐くないのですねー。嫁の幽霊は「出たー」なんて怖がついていくせに。息子が「ママー、いっちゃあいやだ。せっかく会えたのに」とすがって泣く場面はほろりしました。肩のこらない、テンポの良い劇で楽しめました。

親子の情

楓 原かずよ

無類の怖がりの私も、十三歳で亡くなった息子の幽霊には会ってみたいといつも思っています。陽気で人騒がせな幽霊たちを見て泣いたり笑ったり。子が親を、親が子を思う気持ち切々と伝わってきました。大輪の花のような鳳八千代さんも素敵でした。



豊橋演劇鑑賞会

第33回 定期総会のご案内



【と き】 2008年 5月31日(土)
13:00~16:50

【ところ】 豊橋勤労福祉会館
2F 小ホール

- * 豊橋演劇鑑賞会規約 第12条により定期総会を開きます。
- * サークルで誘い合って参加しましょう。

【記念講演】

11月例会 加藤健一事務所公演『詩人の恋』で、老声楽家のマシュカン教授役で出演される主役の加藤健一さんに作品の魅力を語って頂きます。

運営サークルのページ

第204回例会
劇団NLT
『嫁も姑も皆幽霊』

例会日
3月28日(金)
3月29日(土)



運営の感想

楽しい小夜食係

カントリー E・N
お互い出来る事を持ち寄って係
全員のチームワークは最高でした。
目前に田村亮さんの若々しくハ
ンサムなお顔に「トキ!!」

十筆の白和え等々にお味は如何?
の問いかけに平松さんより返歌を
頂き、感激。みなさんの美味しい
!!に励まされ元気を頂きお芝居と
共に楽しんで楽しかったです。

小夜食とロビー係を担当して

カサブランカ 北山良子
春の香りいっぱいの小夜食に、
裏方さん、俳優さんたちは喜んで
下さり、舞台上でアレも出たコレ
も出たと発表されて、作った私た

ちを嬉しくさせてしまった。又、
これが励みで美味しい郷土の物を
作ってあげたいと思ったりした。
夜は、ロビー係だったのでロビー
交流会に出席、身近に俳優さんと
接し声を聞き、嬉しかった。



初めて運営サークルに参加して

萩の花 宮原

皆様の力をかり楽しく作らせて
もらったお夜食(小夜食)。役者さ
ん達の舞台裏の顔。受付と。気が
ついた時終わってました。あまり
役にたちませんがよろしく。

やっと前例会クリアできたよ

アルフェンス 中西艶子

運営サークル会、臨時も入れて
5回 演劇講座の時も3月1日
の商工会議所での、サークル大交
流会でも新入会のお誘い でも入
会者の数が延悩 私のサークルも
3月13日に、近所の奥さんに入
ってもらった。その後も幹事さん
や事務所と会員と連絡を取り合い
例会当日 小夜食の買物してい
る時 やっと一人前例会クリアで

き喜んだ。

一声かけて駄目でもともと

ファイブ 山田美恵子

一月二十九日に新妻役の女優の真
継玉青さんを囲んで演劇講座が開
かれました。その時東京でお芝居
する時は三〇〇通ほど知人、友人
に案内状を毎回出すとのこと。す。
地方で鑑賞会の公演できるときは
集中してお芝居できます。ありが
たいとのこと。私も以前入会して
いた友人に声をかけ五名の仲間が
増えました。皆で頑張りました。



新入会の報告

楓 原かずよ

サークルのチーフに何でもおまかせの会員なので、御恩返しにと思つて従姉を紹介しました。○○ちゃんの言う事なら、と二つ返事で承知してくれて、もっと早くに誘えばよかったとも思いました。「嫁も姑も皆幽霊」に興味があったからと後で聞きました。



▲運営サークルが作った小夜食です。

～ 新入会を迎えたサークル～

数字は入会者数、太字は運営サークルです。

スコーピオン 1	かんのん 1	ラスカル 3
テンダーウーマン 2	シルクハット 3	若妻会 1
熟女の会 1	みやまじ 2	堪忍袋 1
泉 1	山茶花 1	イスクラ 1
ゆみはり 1	桜山 3	池のこい 1
里茶 2	女神の空 1	おりえんと 2
小窓 5	しでこぶし 3	ギャラリー垂沙 1
藍 1	アルフェンス 1	ほたる 1
闇の花 1	楓 2	三色だんご 1
タンゲラ 3	ドリーム 1	枝折戸 1



有馬 理恵

劇団 希望舞台 公演 水上勉/作・高田進/演出

しゃ かない ひつぎ うた
釈迦内枢唄 をみましょう

6月23日(月) 開演 PM7:00～
 豊橋市民文化会館

◎一般：3,000円 ◎高校生以下：1,500円

※ チケット等のお問合せは鑑賞会事務所まで

運営サークルのまとめ



劇団 NLT 公演
「嫁も姑も皆幽霊」

第1回運営サークル会

12月21日、22サークル28名の参加で、第1回運営サークル会を行いました。自分のサークルの現状と自分にとって鑑賞会はどんな会なのか？を語りありました。「芝居をみて感動する事は、楽しみであり生き甲斐に繋がっている。」「こんなに安く芝居が観られる会はない。」「中日劇場ではマイクを通しての声なので、生の声の舞台の方が良い。」「芝居を観ることが、生活のなかに、定着しているので空気のようになり、なっている。」「原作を読んだり、楽しみが増える。」

「死んだら芝居が観られない。」などの意見が出されました。この3月の例会で、2000名を越えることを目標にしようとして確認しました。

第2回運営サークル会

1月29日、31サークル45名の参加で演劇講座を開きました。劇団NLTの女優真継玉青さんと、制作の徳岡典子さんをお迎えしました。女優の真継さんは、新妻の役です。舞台の魅力や、共演の田村亮さん、音無美紀子さんとのエピソードなどお話ししていただきました。制作の徳岡さんには、喜劇ひとすじ40年の劇団NLTの歴史をお話していただきました。作・演出の池田政之さんからのメッセージを紹介していただき、作品の楽しさをお話ししていただきました。例会には、会員プラスで迎えましょう、と圧倒され気味の演劇講座となりました

第3回運営サークル会

2月15日、19サークル21名の参加。前回の演劇講座の感想を出しあいながら、作品の魅力を探りました。「あなたが幽霊でもいいから今一度会ってみたい人は？」というテーマで話し合いをしました。「亡くなっ

第4回運営サークル会

3月5日、21サークル23名の参加。お誘いの状況を出し合いました。「以前、会員だった方にだめかもしれないけど、お誘いしてみました。留守だったので、ポストにチラシを4枚入れて帰りました。すると、5人入り、と電話があり、サー

クルの名前も決めて入会です。」とうれしい報告があり、盛り上がりしました。新サークルが、3つできました。一方で「会議で、増やせばかり言われると行くのがいやになる。」という意見も出されました。例会を成功させることはどういふことなのか問題提起されました。例会当日の係りも分担し楽しく迎えるために、もう一度臨時のサークル会を決めました。

臨時の運営サークル会

3月21日。14サークル15名の参加。前例会クリアまであと11名なので、例会当日まであきらめないで、欠席のサークルに現状を伝えながらやり遂げようとして確認しました。そして、例会当日の係を最終確認しました。

4月4日、8サークル9名の参加。「やった！前例会クリアを達成です。」入会49名。退会48名。プラス1名、2005名で例会を迎えられたことを、喜びました。そして、お芝居の感想に花が咲きました。「笑いながら泣いたね。」「小夜食が喜ばれて良かった。」など話がつきませんでした。例会当日まであきらめなかったことが、成功することにつながったようです。

第5回運営サークル会

4月4日、8サークル9名の参加。「やった！前例会クリアを達成です。」入会49名。退会48名。プラス1名、2005名で例会を迎えられたことを、喜びました。そして、お芝居の感想に花が咲きました。「笑いながら泣いたね。」「小夜食が喜ばれて良かった。」など話がつきませんでした。例会当日まであきらめなかったことが、成功することにつながったようです。

運営委員

- 田中咲子(山茶花)
- 中西艶子(アルフェンス)
- 加藤のり子(しでこぶし)
- 安藤由布子(ラベンダー)
- 戸田高弘(明友会)
- 宮瀬博之(おりえんと)

サークル・会員数

1月「天国までの百マイル」2004名
3月「嫁も姑も皆幽霊」2005名

入会49名 退会48名 +1名
(+6サークル -5サークル 317サークル)

運営サークルの活動

運営希望サークル 50サークル
参加サークル 45/50サ 90%
入会を迎えたサークル 8/45サ 18%
入会数 21/49名 43%

例会参加状況

3/28(金)ヨル 787名
3/29(土)ヒル 931名
計 1718名
参加率 86%



運営サークル会の日程

5月「足摺岬」

第5回 運営サークル会

5/28(水)2:00～と7:00～

7月「アルジャーノンに花束を」

第2回 運営サークル会

(演劇講座)

ゲスト:俳優 平田広明さん

5/27(火)2:00～と7:00～

第3回 運営サークル会

6/6(金)2:00～と7:00～

第4回 運営サークル会

6/18(水)2:00～と7:00～

第5回 運営サークル会

7/9(水)2:00～と7:00～

(運営サークル会には、代表者だけでなく、各サークル複数で参加しましょう。)

7月例会は、はじめて出会う劇団 昴の『アルジャーノンに花束を』です。20歳代から30歳代の若者に絶大な人気のベストセラー小説を舞台化した感動のドラマです。劇団 昴と協力して、サークル・会員数ともに前例会クリアして例会を成功させましょう!

7月例会「アルジャーノンに花束を」の運営サークルのみなさん

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
真 砂 かわらよもぎ おきゃん Gクラブ	イスクラ まんさく イスクラ4 ホトギス 歳 サイネリア サルスベリ 桔 梗 ZAOみなみ 花 中 ラ ヴ タンポポ	天 伯 すこやか 泰山木 森の会 熟女の会 青 葉 ジュリアーノ 紫のバラ はぐれ雲 泉 夕鶴の会 礼登呂1 礼登呂2 友 愛 礼登呂3 礼登呂4 タンゲーラ 浜千鳥	YDCエンジェルス がまシニア2 がまシニア スズラン 白木連 キフジン 成 章 ハートスタッフ 紙芝居 つげの ZAO オットット ハイビスカス デアーナ ま ど 蜷 川 思案庭 花よりダンゴ ガヤ娘



開演5分前の中央づめについて

* 舞台と観客の客席を緊密にして観劇しましょう。

開演5分前の1ベルの後、運営サークルの指示で、会場中央に向かって座席の横づめをします。

* 開演に遅れた方は、2階席へ。

休憩後は指定座席の「列」の空いた席に詰めてすわりましょう。

例会場内での飲食・喫煙、および写真撮影はできません。

例会場内では、携帯電話、アラーム時計等々の電源をお切り下さい。会員みんなで気持ちよく観劇できるように、協力しましょう!

鑑賞会活動日程

『アルジャーノンに花束を』観劇希望日〆切日

6/6(金)

『アルジャーノンに花束を』座席シール渡し期間

6/16(月)～6/20(金)

『アルジャーノンに花束を』例会日(3ステージ)

7/3(木) (ヨル)6:45～

7/4(金) (ヒル)1:30～ (ヨル)6:45～

『足摺岬』後の退会手続き期間

5/26(月)～6/2(月)

中部・北陸ブロック活動日程

6/28(土)・29(日) ブロック企画会議

例会の感想や運営についてのご意見をどんどんお寄せ下さい。

☪ 豊橋演劇鑑賞会のメールアドレス ☪ enkan76@mx2.tees.ne.jp